

## 国有林におけるヤクシカ対策

九州森林管理局

九州森林管理局（屋久島森林管理署及び屋久島森林生態系保全センターを含む）においては、健全な森林づくり、森林の生物多様性の保全、地域への貢献などの観点から、関係機関や地域と連携しながら、平成30年度は下記のヤクシカ対策に取り組みました。

## 記

- 1 野生鳥獣との共存に向けた生息環境等整備調査事業（委託）
  - （1）生息密度調査（糞粒法による密度調査、植生及び被害度調査）
  - （2）移動状況等調査（GPSテレメトリー調査・過年度結果とりまとめ）
  - （3）植生の保護・再生手法の検討（柵内外の植生調査・保守点検）
  - （4）森林生態系の管理目標の検討
  - （5）高層湿原等におけるヤクシカの生態調査（カメラ設置、糞塊調査）
  
- 2 ヤクシカの捕獲等
  - （1）職員による捕獲
  - （2）請負事業による人工餌を使用した誘引捕獲（白谷林道、宮之浦林道、大川林道沿い）
  - （3）既設の保護柵の巡視、補修
  
- 3 関係者間との連携
  - （1）官民境の国有林において猟友会による捕獲を実施（H22～）